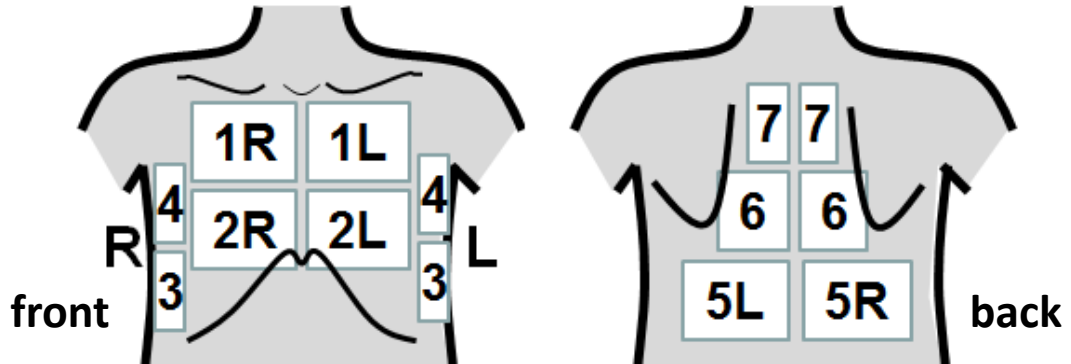
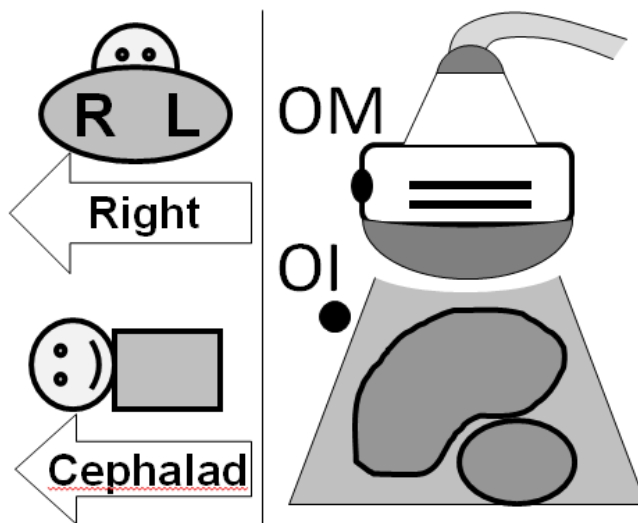


## 【スキャンゾーン】

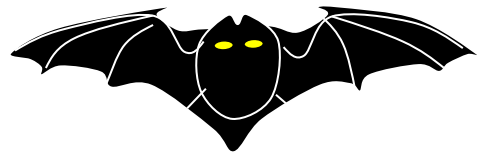
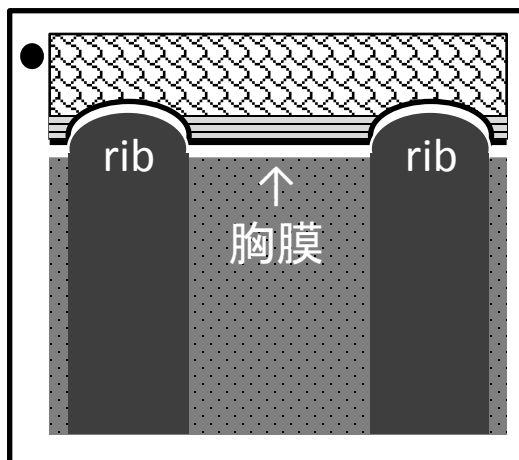


## 【描出ルール】



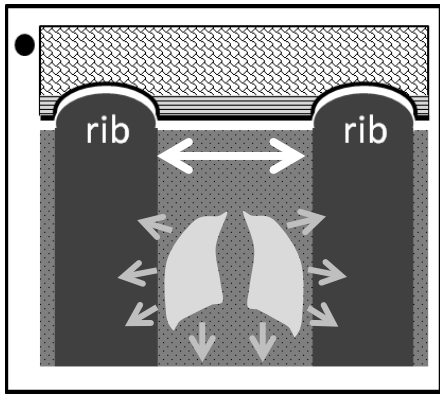
CT画像のように描出しましょう。  
画面左が頭側、または右側です。  
プローブのオリエンテーション  
マーカーと、画面のオリエンテー  
ションインジケータの関係に注目  
しましょう。  
左図の場合、マーカーが9時から  
12時になるようにするとルール通  
りの描出になります

## 【基本ビュー】

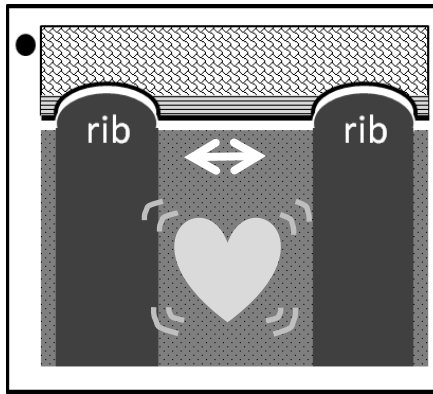


- 1) 胸膜を同定するにはまず肋骨に直行するにあて、bat signを出しましょう。
- 2) 側胸部スキャンではまず肝臓・脾臓を探しましょう

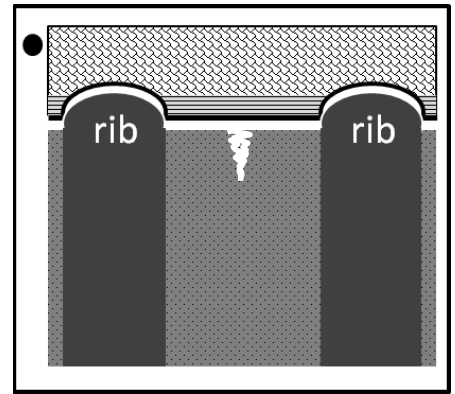
# 【FLUS 基本所見】



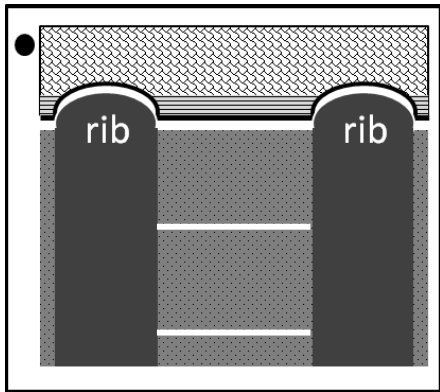
lung sliding



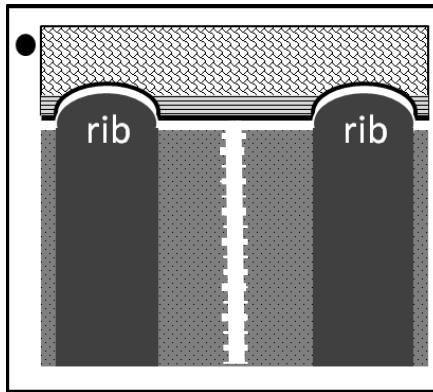
lung pulse



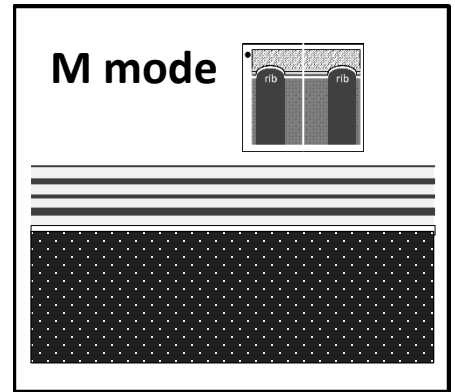
comet-tail artifact



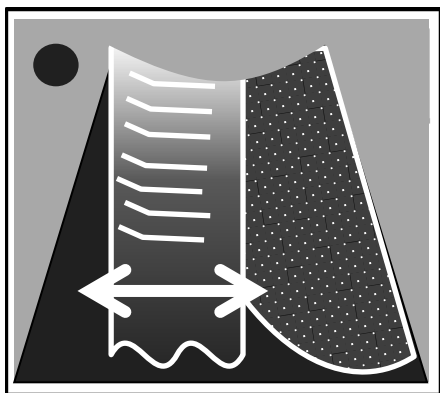
A-lines



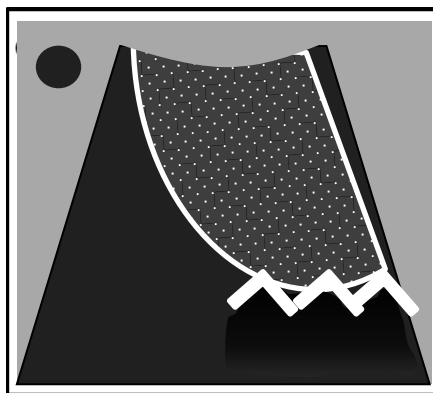
single B-line



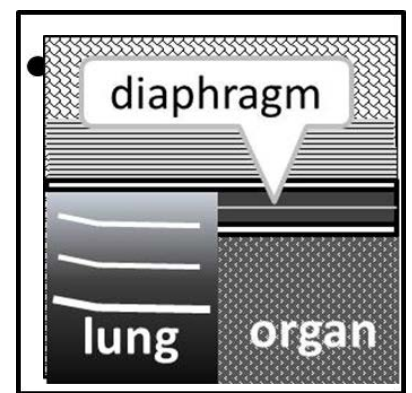
sea-shore sign



curtain sign  
のシェーマ

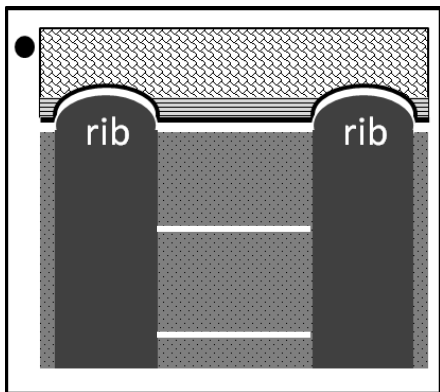


spine sign(-)  
実質臓器の下に  
見える脊椎は正常

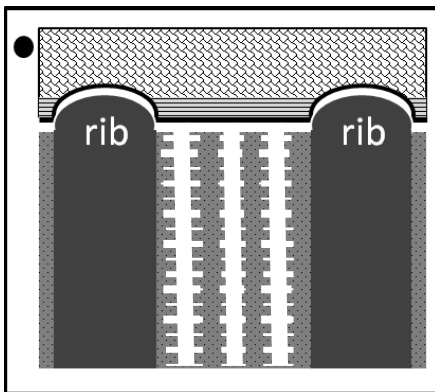


横隔膜  
3層構造

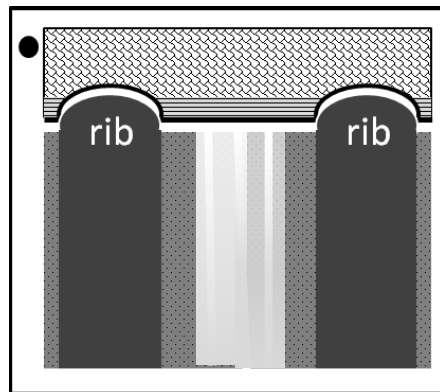
# 【重要な所見】



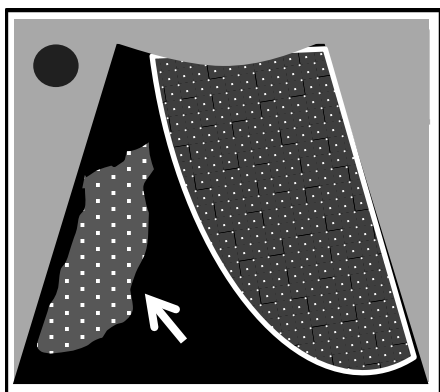
**A-lines**  
(含気良好/過剰)



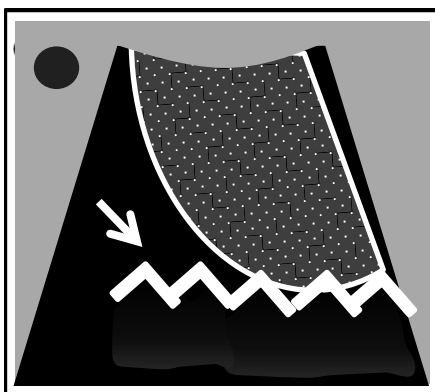
**multiple B-lines**  
(含気が障害)



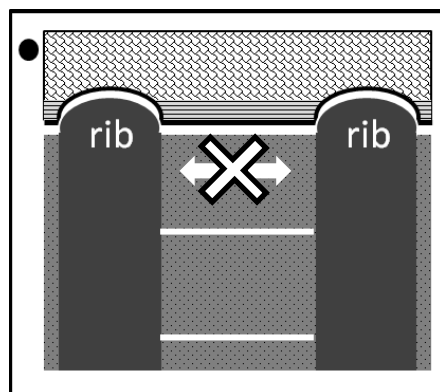
**fused B-lines**  
(含気が重度に障害)



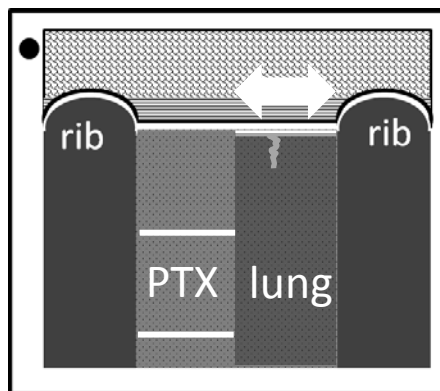
**no curtain sign**  
**tissue like sign**  
(含気なし)



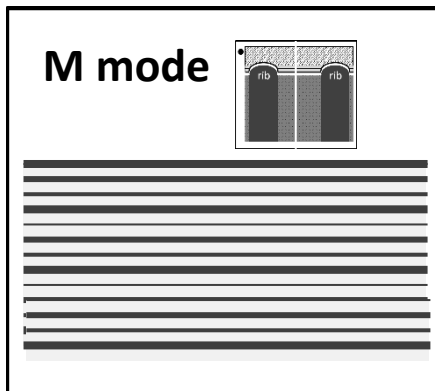
**spine sign**  
胸腔でも観察



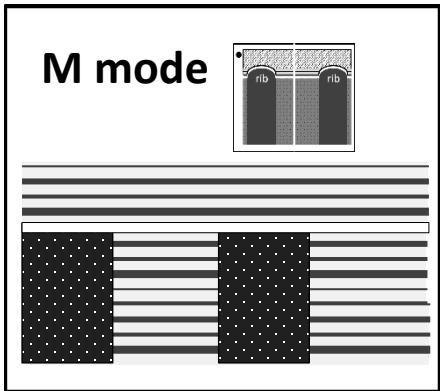
**no lung sliding/pulse**  
with or w/o A-line



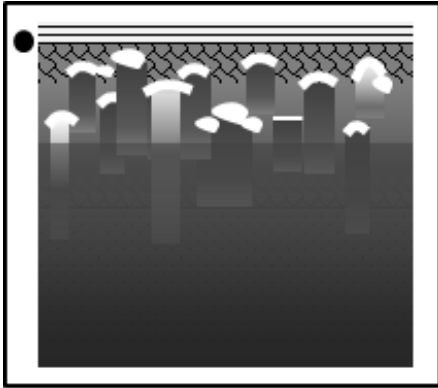
**lung point**



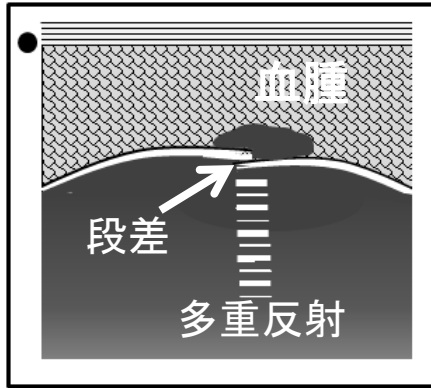
**stratosphere sign**  
or "barcode"



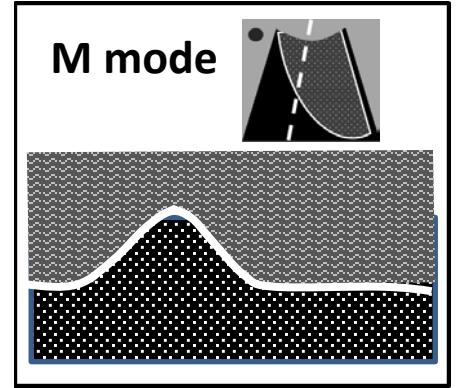
**seashore/barcode**  
at lung point



皮下気腫  
(diamond dust sign)



肋骨骨折



横隔膜運動  
Diaphragmatic excursion

## 【気胸PTXの診断】

PTXを除外できる所見

→ lung sliding, lung pulse, comet-tail, B-lines

PTXを疑う所見

→ absent lung sliding/pulse, stratosphere sign (M-mode)

PTX確定診断所見

→ lung point

## 【Point of care超音波のオススメ書籍】



【ワークショップ情報はabcd-sonography.orgまで！】